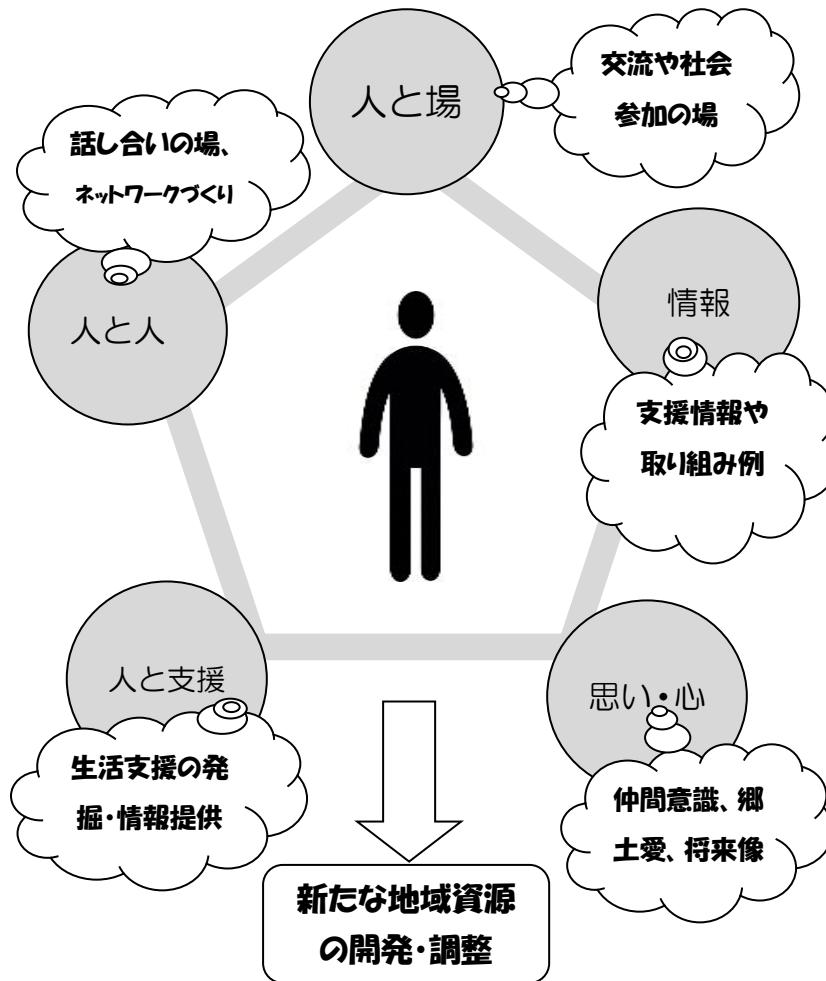


生活支援コーディネーターと認知症地域支援推進員が 地域の力を引き出し合う手伝いをします！



近江八幡市では、総人口が2014年をピークに減少しており、2025年には、団塊の世代が75歳以上の後期高齢期に入る中、認知症になっても高齢者が自立した生活を送れるよう社会全体で支えるしくみが必要になっています。

生活支援コーディネーターと認知症地域支援推進員は、人々の暮らしの中にある自然な形での支え合いを意識化、意味づけし、不足するものを特定する中で、地域にあるさまざまなものをつなぎます。

「高齢者の生活支援」と「高齢者の介護予防」になる取り組みをすすめるため、それぞれの地域の課題を住民、専門職、各種機関、商店等地域の皆さんと一緒に考え、解決に向けて取り組んでいきます。

地域のこと、皆様の活動のことを教えていただくために、地域にお邪魔させていただきますので、ご協力いただきますようよろしくお願いします。

【活動拠点】

お住まいの小学校区	連絡窓口 (業務委託先)	住所	電話番号
八幡・岡山・島・沖島	中北部地域包括支援センター (公益財団法人 近江兄弟社)	北之庄町912	31-1970
金田・馬淵・武佐	東部地域包括支援センター	友定町305 0次予防センターカフェ内	43-0602
桐原・桐原東・北里	西部地域包括支援センター (特定非営利活動法人インクル・ケア)	江頭町417-2	36-2205
安土・老蘇	安土地域包括支援センター	安土町上出 908-1	46-4134

※生活支援コーディネーターは高齢者の生活において地域全体の支え合い活動や地域づくりを推進することを目的とし、認知症地域支援推進員は、認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるため、認知症についての正しい知識を伝えたり、安心して集まる場所づくりやつながりづくりの推進を目的に、平成30年4月から配置しています。